

## 金沢21世紀美術館5月のプログラム

5  
2017

2017年5月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。  
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道していただきたくお願い申し上げます。  
各事業の詳細につきましては、決まり次第随時お知らせいたします。

### 5月にオープンする展覧会と関連イベント



アペルト07

川越ゆりえ 弱虫標本

Insect Specimen of a Coward

5月27日(土)～9月24日(日)  
長期インスタレーションルーム

川越ゆりえ(1987年、富山生まれ)は2013年に富山大学大学院芸術文化科学研究科を修了。主に、人間の心に潜むさまざまな感情や弱さを、架空の虫の形に起こして制作しています。人の心にある弱さ、寂しさを丁寧にすくい取り、魅力的な虫の形に昇華して展示します。

対談 都築響一×川越ゆりえ

日時=2017年6月3日(土) 対談 16:00～17:30 / アフターパーティー 18:00～19:30

場所=金沢21世紀美術館 プロジェクト工房

料金=1,000円(1ドリンク付)

申込=webお申込みフォームより5/14(日) 10:00～受付開始

### 5月のステージ・イベントプログラム



親子で楽しめるゴールデンウィークのイベント

ARTS PLANET 2017

こどもアドベンチャー!

5月4日(木・祝)～  
5月6日(土)  
交流ゾーン、広場ほか

金沢21世紀美術館をアートの惑星に見立てて、子どもが主役になれる体験イベントやワークショップを数々行う「ARTS PLANET(アーツプラネット)」。今年のテーマは、「こどもアドベンチャー!」、冒険心をかき立てるプログラムが満載です。例えば、今年初めて実施する「まるびいクイズ☆アドベンチャー!」は、「球体パピリオン『まる』には“まる”が何個あるでしょう?」などのクイズを解きながら美術館を探検するクイズラリーです。ほかにも、移動図書館や千里浜の砂を使った砂像づくりなど、人数制限がなく、並ばなくても楽しめるプログラムを増やしました。

さらに、定番のミニSLや昨年好評だった「Teamんまつーポス」のワークショップ、子どもがにじり口から入ってお茶の世界を体験するイベントなどにもご注目ください。

日時=5月4日(木・祝)～6日(土)10:00～17:00 ※時刻はプログラムにより異なる。

場所=金沢21世紀美術館 交流ゾーン、広場 ほか

料金=無料と有料のプログラムあり。料金はプログラムにより異なる。



## まちのなかに笑顔を増やしたい！ Public Life まち調査 in 金沢

5月6日(土)、13日(土)、20日(土)  
広坂・香林坊～美術館前、ほか

公共空間における豊かな生活—パブリック・ライフを考える第一歩として、デンマークの都市デザイナー、ヤン・ゲールの都市調査方法を基に、金沢工業大学の学生や一般ボランティアがふだんとは違う目線で金沢のまちを観察します。調査結果は、展覧会「日本・デンマーク外交樹立150周年記念展 日々の生活」で発表します。

日時=5月6日(土)、13日(土)、20日(土) 各日10:00~17:00

調査場所=広坂・香林坊～美術館前、せせらぎ通り、タメチヤストリート、武蔵が辻・近江町市場、ひがし茶屋街



## フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座 ～時代を読む vol.24 私のディオール物語

5月27日(土)  
シアター21

アートやファッション、そして現代社会についてモレシャン流の鋭い視点で時代を切り取るトークシリーズ。今回は、クリスチャン・ディオールの物語をお届けします。第二次世界大戦後、何もかも失った巴りに現れた無名の新人が、どのように世界的に有名なブランドを築くのか。エスプリの効いた楽しいトークにご期待ください。

日時=5月27日(土) 13:30開場 / 14:00開演 会場=金沢21世紀美術館 シアター21

料金=1,500円(当日精算)1ドリンク付 定員=80名

申込=[1] webお申込みフォーム

[2] FAX 076-220-2806 ※お名前、電話番号、人数を明記の上、「モレシャンのおしゃれ講座係」までお申し込みください。

[3] 電話 076-220-2811 (金沢21世紀美術館 交流課) / 平日(火～金)10:00～18:00

## 開催中の展覧会と関連イベント



### 池田学展 The Pen —凝縮の宇宙—

開催中～7月9日(日)  
展示室1～6

極めて細いペン先から壮大な世界を描き出すアーティスト、池田学(1973-)。1日に握りこぶしほどの面積しか描くことができないという画面は、緻密な描写や壮大な構成によって裏打ちされた、現実を凌駕(りょうが)するような異世界の光景を現出させ、米国をはじめ世界的に大きな評価を得ています。本展は、池田の画業の全貌を紹介する、初めての大規模な個展です。中でも米国ウィスコンシン州のチェゼン美術館の滞在制作プログラムにより3年にわたって制作された新作《誕生》は必見です。



### コレクション展1 PLAY / 粟津潔、マクリヒロゲル4 海と毛布—粟津潔の 写真について

開催中～7月23日(日)  
展示室7～14

—遊ぶ、演じる、演奏する、振る舞う、行動する。

私たちの毎日はPLAYの連続です。日常を、そして人生を構成するPLAYをアーティストはどのように捉えているのでしょうか。あるいは、PLAYを促す作品によって私たちはどのような経験をするのでしょうか。本展では、コレクション作品を通してさまざまなPLAYを考察します。

また、小特集展示では、粟津潔の写真作品をとりあげます。



## lab.1 OTON GLASS

開催中～7月23日(日)  
デザインギャラリー

父親の失読症をきっかけに開発が進められている「OTON GLASS」。視覚的な文字情報を音声に変換することで「読む」行為をサポートする眼鏡型のデバイスです。ディスレクシア(難読症、読字障害)の補助をはじめ、外国の街を歩く際など、文字を読むことが困難なさまざまなシーンでの「読む」能力の拡張に向けたOTON GLASSの取り組みを紹介します。



## アペルト06 武田雄介

開催中～5月7日(日)  
長期インスタレーションルーム

金沢美術工芸大学博士課程を修了し、金沢を拠点に制作を続けるアーティスト、武田雄介(1985年、広島生まれ)による新作インスタレーション。絵画、写真、映像、音などさまざまなメディアを層的に組み合わせ、空間を構成します。

### クロージング・トーク

5月7日(日)に閉幕を迎える「アペルト06 武田雄介」のクロージング・イベントとして、出品作家の武田雄介氏と、これまでに武田氏が参加した展覧会を企画した長谷川新氏をお招きし、本展について、また今後の展開について存分に語っていただきます。

講師=武田雄介(出品作家)、長谷川新(インディペンデント・キュレーター)

司会=中田耕市(担当キュレーター)

期間=5月6日(土) 18:00~19:00(開場 17:45)

会場=レクチャーホール 料金=無料(当日先着順・定員80名)

## 5月の教育普及プログラム



### キッズスタジオ・プログラム

## 親子向け情報交換・休憩スペース 「まるびい・すくすくステーション」

毎週 火～金  
※5/3～5を除く  
キッズスタジオ

子育て世代がより利用しやすくなります。  
小さなお子様とのお散歩や一休みするスポットとしても、ぜひご活用ください!

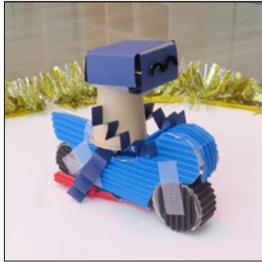
開催日=毎週 火～金 10:00~12:30(自由入場) ※3日(水・祝)～5日(金・祝)は休場

会場=キッズスタジオ

対象=未就学児とその保護者 料金=無料

※他の事業等の都合によりお休みする場合があります。詳しくは毎月のプログラムチラシ、web等でご確認ください。

プレスリリース 5月2日配信号



### キッズスタジオ・プログラム ハンズオン・まるびい!

毎週 土・日・祝  
※5/6~7を除く  
キッズスタジオ

子どもも大人も一緒に楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう！  
※5月4日(木)~6日(土)は「ARTS PLANET 2017 こどもアドベンチャー！」のプログラムを行います。  
詳しくは同イベントチラシまたはwebサイトをご覧ください。

#### プレイルーム

日時=5月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) 13:00~16:00(自由入場)  
場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(子どもは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

#### 「PLAY! ~自分を作る・自分と遊ぶ」

英語の「PLAY」には、日本語で「遊ぶ」「ゲームで競う」「演奏する」「役を演じる」などいろいろな意味があります。色紙やダンボールなどの素材で「小さなもうひとりの自分」を作って、スタジオに作った冒険のコースをトコトコ歩いたり空を飛んだり踊ったりさせて、いろんな「PLAY」を楽しもう!

## ボランティア募集



### lab リサーチサポーター 追加募集説明会

5月7日(日)  
メディアラボ(地下1F)

デザインギャラリーでは「lab」と題した新しい展覧会シリーズを開催中です。labとは実験室や研究室を意味する「laboratory」の略です。作品展示の場所としてだけでなく、調査・研究・実験の場として開きつつ、そのプロセスをプレゼンテーションします。2017年度は「知覚の拡張と補完」をテーマに、2組のプロジェクトチームを紹介します。

デモンストレーションや実験、館内で行うツアーなどをサポートしつつ、一緒に開発に携わっていただけるボランティアスタッフを募集します。「知覚の拡張」に関心がある方は、説明会にぜひご参加ください。

日時=5月7日(日) 13:00~14:00  
会場=メディアラボ(地下1F)

## 5月の休館日

8日(月) / 15日(月) / 22日(月) / 29日(月) ※臨時開館日 1日(月)

本資料に関するお問合せ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、川守

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更になる場合がございます。最新の情報は直接お問合せください。